

学習課題(小学校3年生)

【算数】

<学習内容>◆「長さ～まきじゃく～」教科書 67～69 ページ)

30 cmや1 mのものさしではかることができるものはどれかな。記号を書こう。

はかることができる

- ㊦ ノートのたての長さ
- ㊧ つくえの高さ
- ㊨ 教室の横の長さ
- ㊩ 水とうのまわりの長さ

はかることができない



はかるには大へんな物があるなあ…。



はかれないものはどうやってはかればいいのか？



ものさしでははかりにくいものは、どうすればいいのか？

長いところや丸いところをはかるときは、まきじゃくを使うとべんりです。



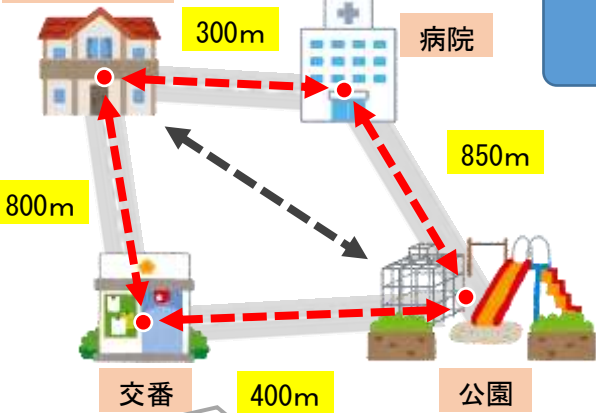
まきじゃくを使う時はここが0の目盛りです。
※まきじゃくによって0のメモリのいちがちがうときがあります。

ここのメモリは

ここのメモリは

◆「長さ～道のりときより～」(教科書 70～74 ページ)

まいさんの家



まいさんの家から公園までの道のりが短いのはどちらでしょうか。

病院を通る道の道のりは…

しき式

交番を通る道の道のりは…

しき式

答え： を通る道のり

赤いやじるしのように、道にそってはかった長さを「道のり」、黒いやじるしのように、まっすぐにはかった長さを「きより」といいます。

1000mを1キロメートルといい、1 kmと書きます。

◆「表とぼうグラフ」（教科書 75～87 ページ）

1

どんな乗り物がどれだけ通るでしょうか。

教科書 77 ページを使って数えてみよう。

乗用車	正正正	タンクローリー	正正正
オートバイ	正正正	パトカー	正正正
バス	正正正	消防車	正正正
トラック	正正正		



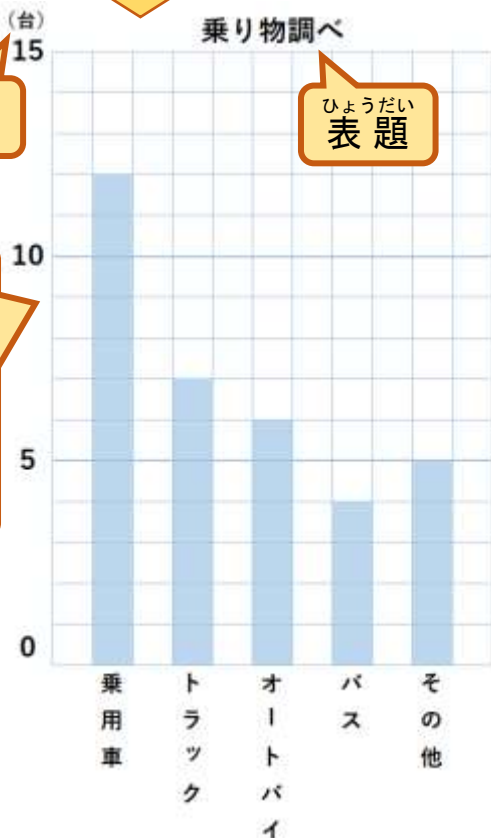
しゅるいごとの数を記録するには「正」の字を使うとべんりです。

調べた乗り物の数を表に整理しよう。

「その他」には、数の少ない乗り物をまとめていれよう。

しゅるい	乗用車	オートバイ	バス	トラック	その他	合計
乗り物の数 (台)						

表をグラフに整理すると、どうなるかな？



たんのい単位

ひょうだい表題

たんのく

- ぼうの長さで数の大きさを表したグラフを**ぼうグラフ**といいます。
- ぼうグラフは、ぼうグラフの長いじゅんにならべて表すことがあります。
- 「その他」は、最後に書きます。



自分でぼうグラフをかくことはできるかな？

教科書 82 ページの「ぼうグラフのかき方」をさんこうにして 83～85 ページのぼうグラフを書いてみましょう。
すぐにぼうグラフかけた場合は、86 ページの「くふうした表」にチャレンジしてみましょう。



<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

◆長さ（教科書 P67～71）、表とぼうグラフ（教科書 P76～85）

- ・長さの学習では、巻き尺やメジャーがある場合は、「テーブルの長さはどれくらいかな？」などと実際に測ってみるなど、体験的に学習することが効果的です。
- ・表とぼうグラフの学習では、資料を読み取る時に使う知識や技能を身に付けることができます。グラフからどのようなことが分かるかを問うことで、「『その他』はいろいろなものが含まれているから最後なのかな。」などという気付きが生まれ、グラフの見方が身に付きます。